



# 2016年度 JCOM 若手シンポジウム

主催：日本材料学会

日時：平成 28 年 8 月 22 日（月）～23 日（火）

会場：海峡メッセ下関（〒750-0018 山口県下関市豊前田町 3 丁目 3-1）

## プログラム

### 【第 1 日目：8 月 22 日（月）】

<受付> (13:10~13:30)

<開会挨拶> (13:30~13:35)

複合材料部門委員長 同志社大学 大窪和也

<特別講演> (13:35~14:25)

「長繊維系複合材料の確率モデルを追って」

山口大学 合田公一

<一般講演 I> (14:25~15:45)

座長：野田

1. ガラス繊維を添加し焼成した C/C 複合材料内部での SiC 生成メカニズム

小武内清貴（岡山県立大）

2. 制約条件付き有限要素法による CMC の損傷進展シミュレーションと同手法の 3 次元座標系への適用

喜多村竜太（東京理科大）

3. 複合材料工学への粒子シミュレーションの応用と可能性

矢代茂樹（静岡大学）

4. 炭素繊維熱可塑性複合材料の加熱成形プロセスに関する熱伝導特性と粘弾性変形の連成解析

西川雅章（京都市大）

<一般講演 II> (15:55~17:35)

座長：小武内

5. サンドイッチ構造はりのコア層に対する位相最適化と 3D プリンタによる成形

塚田護公（千葉工大）

6. TiB 分散チタン合金複合材料の後処理による破壊特性向上に関する研究

栗田大樹（静岡大）

7. CFRP 積層板の衝撃損傷時の破壊モードに関する一考察

斉藤博嗣（金沢工大）

8. 脳組織再生に最適な神経幹細胞培養足場材料の創製

田中基嗣（金沢工大）

9. 湾曲短繊維グリーンコンポジットの機械的特性

野田淳二（山口大）

<懇親会> (19:00~21:00)

場所：海峡ビューしものせき

### 【第 2 日目：8 月 23 日（火）】

<一般講演 III> (9:10~10:10)

座長：斉藤

10. 高分子量化した熱可塑性エポキシ樹脂を CFRTP の母材として応用する際のその機械的特性に及ぼす粘弾性効果に関する研究

永井奎祐（同志社大）

11. 熱可塑性 CFRP の直接加熱による融着接合技術の開発

田邊 大貴（大阪大）

12. CF/PA6 積層板における熱融着による層間はく離修復箇所の層間せん断強度の検討

金崎真人（金沢工大）

<一般講演 IV> (10:20~11:20)

座長：矢代

13. 損傷検知・修復技術に基づく複合材構造軽量化

水口周（東京大）

14. CFRP 積層板のダンピングシート挿入による減衰効果

鈴木恭平（千葉工大）

15. 軸流送風機用 CFRP 製羽根車の開発

小林広紀（三菱電機）

<一般講演 V> (11:30~12:30)

座長：西川

16. 疲労負荷を受ける CFRP 積層板のトランスバースクラック発生の本質とは？

細井厚志（早稲田大）

17. 熱サイクルが吸水後の平織り炭素繊維強化エポキシ樹脂の衝撃特性に及ぼす影響

加藤木秀章（神奈川大）

18. 衝撃荷重下における CFRP 接着接合継手のき裂進展特性評価

大島 草太（立命館大）

<閉会挨拶・記念撮影> (12:30~12:40)

※なお、プログラムは変更の可能性があります。予めご了承ください。